

出前講座(BLS:一次救命処置)

集中ケア認定看護師 新田 美喜子
クリティカルケア認定看護師 中田 健

当院には13名の認定看護師が在籍しており、各分野の認定看護師が地域の方に向けた出前講座を行っています。今回、一次救命処置(BLS)に関する出前講座の依頼があり、集中ケア認定看護師とクリティカルケア認定看護師の2名がルートイン浜田駅前前で研修を行いましたのでその様子を皆さんにお伝えしたいと思います。

今回は12月25日にルートイン浜田駅前前のホテル内のレストランで一時救命処置の練習を行いました。事前にルートインの担当者の方と打ち合わせを行い、一次救命処置の練習も初めての方が多く基本的な対応(声かけや胸骨圧迫の方法、AEDの使用方法)を中心に研修を行いました。研修当日には、ホテル従業員30名(受付、清掃、レストラン関係等)が参加されていました。

研修では人形を使用し、発見時の声のかけ方や胸骨圧迫の方法、AEDの使用方法についてグループに分かれ実技を中心に行いました。胸骨圧迫の練習の際には、胸骨圧迫の深さや速さを専用のアプリで可視化し体験してもらいました。研修を進めるにつれて、大きな声で協力しながら練習されている様子が見られ、私たちも楽しみながら研修を進めることができました。

参加されたホテル従業員の方からも「ベッドの上で発見した場合にはどうしたらいいですか」「ネックレスなどの貴金属がある場合にはどうしたらいいですか」「心臓マッサージをするときに、背中の下に固い板を入れたほうがいいですか」など質問される場面もありました。その他にも「救命処置と聞いていたが楽しくできてよかった」「可視化されていてとても分かりやすかった」「分かりやすく楽しく学べた」と感想をいただきました。

普段私たちは、院内急変対策チーム(Rapid Response Team)として、院内外の医療従事者に急変時の対応訓練を定期的に行っていますが、今回のように地域の方に急変対応をする機会は初めてであり、ホテル従業員の方の多くの反応を嬉しく思いました。今回研修に参加することができなかつた方もおられたため、今後もルートイン浜田駅前前の要望に合わせて引き続きサポートさせていただきたいと思っています。

私たちは一次救命処置(BLS)以外にも、フィジカルアセスメント(呼吸/循環/意識の評価)なども地域の方のご要望に応じて対応が可能ですので、いつでもご連絡ください。

